

五二化学工業



鳥居幸司社長

化においては反応の制御技術が必要で他社が真似のできない独自の製造ノウハウを持つプロフェッショナル集団である。

五二化学工業は1932年に和歌山市で創業したフラインケミカルメーカーで、ニトロ化・還元・環化・縮合などの技術分野で高い評価を受け、染料・顔料・中間体、医薬品・農薬原料、写真薬、機能性色素・電子材料など幅広い製品を供給してきた。とくにニトロ



ニトロ化では他社が真似のできない独自の製造ノウハウを持つ

ファイン技術のプロ集団

高い競争力で顧客を支援

原材料費・ユーティリティーコストが上昇し収益の確保が厳しくなっているが、そこは老舗メーカーの「ほんまもん」の競争力を発揮する時ととらえ、最小インプット最大アウトプットを一層重視している。すなわち、原材料やエネルギーの投下資源を抑え、製品収率を最大化させる不断の努力は責務であり、環境の面でも持続可能な社会実現に資する(同)という。

今後の事業展開としては、日本が世界的半導体メーカーの生産拠点となっていく流れのなか、潜在的なニーズを探り新規製品の開発に注力していく。生産力向上とBCPの観点で、同社福井工場にもGL製コンカルドドライヤーを有する乾燥工場を新設するなど和歌山・福井の生産は100%代替可能となり、新規テーマのスタンバイは万全だ。「こんなものできるか」と気軽に相談ください(同)と新たな出会いに期待を寄せる。

一方、課題は「人財」。生産技術の継承とDX化のために、次世代の人材確保・育成は急務という。化学が好きなのは是非入社してほしいと採用にも積極的に取り組む。